

令和4年7月28日

初開催！出前で行う水道教室

～水の大切さを子供たちに伝え、SDGsにも貢献～

株式会社水みらい広島は、尾道市上下水道局協力のもと、尾道市での民間企業による出前水道教室を初めて実施しました。7月4日に尾道市立向島中央小学校、12日に尾道市立土堂小学校でそれぞれ開催しました。

水みらい広島の社員が講師となり、両校あわせ計101名の小学4年生に45分間の授業を行いました。限りある水資源の大切さや、1人あたりの水の使用量を説明した後、「凝集」、「沈でん」、「ろ過」、「消毒」の4つの浄水工程について、装置を使った実験を行いました。教科書だけでは想像することの難しい浄水場の仕組みを、目の前で再現することにより、生徒の理解が深まればという思いで実施しました。

昨今では、世界的な水不足になることが広くメディアに取り上げられています。また、SDGsの目標の1つに「安全な水とトイレを世界中に」が掲げられていることから、情報発信の重要性が増えることが考えられます。こうした社会的意義を踏まえ、コロナ禍の影響により長らく延期している浄水場見学に代わり、出前水道教室を開催する運びとなりました。

水みらい広島は、水道事業に携わる会社として、広報活動の観点も含めた多面的で継続的な取組によりSDGsにも貢献できるよう、このような活動を継続して参ります。



授業の風景



実験の風景

■ 本件に関するお問い合わせ先

株式会社水みらい広島 [担当:木坂]

〒730-0041 広島県広島市中区小町1-25 電話:082-258-1315 (直通)



ミズミライオン®